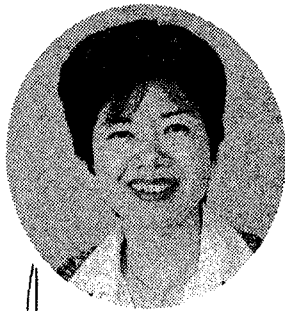


森下さちこニュース

議員団ホームページ <http://jcpwkym.sakura.ne.jp/> Tel 435-1113



2月議会報告

市民のくらし最優先

本会議で代表質問

大奮闘の森下さちこです

3月2日、日本共産党市
会議員団を代表して質問に
立ちました。

ねばり強く

減免制度を求め

昨年施行された「障害者自
立支援法」に基づく自己負担
の導入に対しても市の独自
減免制度を求めてきました
が、新年度予算で一定実施
されることになりました。
(児童の舗装具への助成、通
所授産施設の利用負担への
助成など)

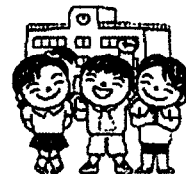
格差と貧困問題 市の責任は？

格差と貧困が拡大してい
るもとで、市の役割は市民
負担を引き下げること、
特に国保や介護の保険料金
を軽減することが求められ
ているのではないかと質し
ました。

子育て支援の充実を

また、子育て支援策の

一環として学童保育の全小
学校区への設置をできるだ
け早く進めること、妊婦検
診の費用に保険適応がなさ
れないことで大きな経済的
負担となることから、助成
制度を作る
るよう
求めま
した。



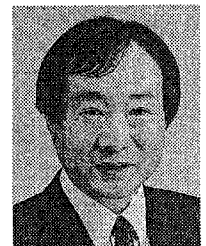
公正な行政求め

さらに公平・公正な行政
のあり方という点で、未だ
に続けられている旧同和对
策は直ちに終了し、必要な
減免制度などは一般施策と
同様、所得に応じて実施す
るよう求めました。

教育・雇用

更なる充実にもむけ

教育問題や若年層の雇用
対策などについても質問し
ました。代表質問は一回
一答であることや制限時間
があるため、細かい点やさ
らなる充実などについては、
ぜひ新しい議会で引き続き
がんばろうと思っています。
今度もみなさんの声を毎議
会届けて奮闘する決意です。
どうかご支援をよろしくお
願いいたします。



こんにちは！ ふじいけんたろう 藤井健太郎です

3月30日告示、4月8日投票で県議員選挙が、
その2週間後には市議員選挙が行われます。

県議員選挙の和歌山市選挙区からは定数16人に対し19人が立候補
を表明しています。日本共産党からは私、ふじい健太郎が2期目をめざし、
村岡キミ子県議が勇退するあとを受けて奥村のり子さんが立候補を
表明しています。

市議員選挙は定数が42名から40名に減らされたもとで、前回失つ
た議席の回復をめざし6名の立候補を予定しています。いずれの選挙も
激戦で7月に参議院選挙を控え、各党とも総力戦の構えで取り組んでい
ます。憲法改悪や消費税引き上げを許さないためには日本共産党の議
席を増やすことが一番の近道です。くらしの格差是正や公平・公正な行
政運営をめざし、住民の立場から改革をすすめる共産党議員団への応
援をぜひともお願い申し上げます。

森下さち子選挙事務所開設

お気軽にお立ち寄りください

これまで生活相談所とし
て開設していた花山温泉手
前の事務所は、3月4日か
ら選挙事務所となりました。
生活相談も随時受け付けて
います。お気軽に相談して
ください。電話番号は変わ
りません。

Tel 475・8122

4月15日告示に向けて準
備をすすめています。ぜひ
お立ち寄りください。



◆森下とちこの2月当初議会報告◆

国の税制「改正」

保育料にも影響



国の税制の改正で、所得階層が変わることによって保育料の負担が増えるため、市は独自の基準を定め負担が増えないようにしているといえます。

しかし、保育料が下がる人がいる一方で、所得が全く変わっていないのに、上がる人もいるというのが市の試算で明らかになっています。この増額分を市が補うなど、子育て支援の一環としての役割が求められています。

また、第2子については保育料が半額になるという制度がありますが、これまでは障害児が通園施設に通所している場合は適応されませんでした。この枠を広げたことについては市民からの強い要望でもあり評価できる点ですが、第2子が障害児であった場合は適応されないなどの欠陥があることから今後の改善が求められます。



もっと増やすべき!

市営住宅の募集戸数

市営住宅の空家修繕が進んでいません。新年度も対象となる空家が241戸あるのに、予算化したのはたったの60戸。わずか25%にしかあたりません。

「市営住宅に入りたいが応募してもあたらない」という声をよく聞きます。そもそも募集戸数の絶対数が足りないことも大きな原因です。

また、空家修繕は市内業者の仕事を増やすこととも関わるため、両面から思い切った増額が求められています。

使用料、手数料の

値上げ

(市民テニスコート、

斎場、霊柩車……)

市民テニスコートの使用料を値上げする理由はコートを改修したからという



ものですが、そもそもこのコートはつぎはぎだらけで使用者からの苦情がありました。その苦情に対

応することは当たり前であり、改修によってはじめて普通のコートになったわけですが、それを理由に値上げすることはおかしいのではないのでしょうか。

斎場や霊柩車についても市民の誰もがいつか必ず使用するものでありできるだけ安く抑えるべきです。



またー? 同和対策……

岩橋にある納豆工場は雇用対策と銘打って建設された旧同和対策による「大型共同作業場」です。この工場の排水設備に不具合が生じたためとして、4600万円余の工事請負費用が計上されました。この工場は市の土地を無償貸与し建物も全額市が負担しています。

同和対策はすでに終了していることから、自主運営を求めてきましたが、依然として家賃や賃貸料ももらっています。その上また排水設備の費用を市が全額負担しようというのですから、他の中小零細企業との整合性がなく、不公正そのものだといわざるをえません。

おじいちゃん

なみえ

ちの日記
さんくん
さか成長
下元成

3月前半は卒業式のシーズンでした。我が家の子どもたちは、今年も2人共送る側でした。小学校、中学校どちらも在校生として送る言葉や歌の練習をしていたので、母の私も遠い昔(?)を思い出しました。母の時代の卒業式の歌といえば「仰げば尊し」が定番でした。30年経った今でも一番だけなら、暗じて歌えます。この歌も時代の変化とともに変わリ、今、小学校では「翼を抱いて」中学校では「虹」という歌だそうです。子どもらしい明るい、リズムカールなメロディや歌詞になっていて、「翼を抱いて」には「いつか君の夢も輝いて、輝いてははたこう」と歌われています。すべての子どもたちが夢を持ち、その夢に向かってははたいてほしいと切に願わずにはいられません。夢を支えるのは、知ること。学ぶこと。か豊かに保障されてこそです。義務教育を始めとする教育環境の充実のため、ともに力を合わせましょう。